

特集

暴力行為等の根絶に向けた取り組みを行うクラブ

NPO法人ゆめフルたけとよスポーツクラブ <愛知県武豊町>

総合型クラブが、地域スポーツ文化の豊かな享受の場として充実・発展していくためには、スポーツ指導の現場において、暴力の根絶に対する共通認識を一層高めるとともに、暴力、ハラスメントおよび指導者の権力に基づく精神的な追い込みなどの行き過ぎた指導が行われていないかを改めて見直し、悲劇を未然に防ぐことが不可欠です。

そこで今回は、暴力行為等の根絶に向けた取り組みを行うクラブをご紹介します。

1 クラブ概要

幼児・高齢者を中心に35教室を展開

前身の武豊町スポーツクラブは、スポーツ教室をはじめイベント企画や指導者の育成・支援活動を行い、住民のスポーツ活動を支えていくことを目標に、総合型地域スポーツクラブとして平成21年3月に発足しました。平成23年のNPO法人化後は幼児や高齢者などを中心に事業の強化を図りました。令和2年度は35教室を展開しています。また介護予防事業の受託や、近年では指定管理者として社会体育施設を管理・運営しています。有給スタッフは総勢20名を超え、部門別により日々の運営に知恵を出し合っています。

教室申し込み時のオンライン化を実施—コロナ禍対応

新型コロナウイルス感染防止に伴い、今年度からは教室の申し込みのオンライン化を実施するなど社会情勢に伴う変化にも果敢にチャレンジしています。



< 朝活 >

当日参加OK！新型コロナ対策もしやすい屋外で6:30スタート。今年度から企画し心配しましたが15名前後の参加者で大賑わい。野球場の活用方法を検討中...



< 健康麻雀倶楽部 >

県内の他クラブで実施していたものを真似て開催。あっという間に満員です。現在はシールドを自作し、間もなくリスタートをします！

2

暴力行為の未然防止のため毎年指導者研修会を開催

正会員による3部会制でクラブを運営

現在のクラブは、「事業部会」、「研修部会」、「総務財務部会」の3部会制を採用し、いずれの部会も正会員がメンバーとなりクラブの運営に携わっていただいております。正会員は「自主的にクラブの運営に携わっていただける方」ですので、自主的な挙手制で各部会への就任をお願いしております。

暴力行為根絶を担う「研修部会」が指導者研修を実施

暴力行為等の根絶に向けた取り組みの主な担当は「研修部会」です。同部会では、クラブ立ち上げ時から毎年様々な形で指導者の研修を実施しています。内容は、リスクマネジメント、応急手当やAED訓練、実技指導などで、平成30年度以降の具体的な研修内容は以下の通りです。

【平成30年度】

- 「リスクマネジメント」 = 身近なもので応急処置 他
ストレッチ・テーピング
指導者の資質 他
アンガーマネジメント 他
- 「救急手当講習」 = AED等
- 「指導者講習」 = コーディネーション(講義・実技)

【令和元年度】

- 「リスクマネジメント」 = 事例から学ぶリスク回避
ストレッチ・テーピング
アンガーマネジメント
アンガーマネジメントとヒューマンエラー
- 「救急手当講習」 = AED等
- 「指導者講習」 = コーディネーション(実技)

【令和2年度】

- 「リスクマネジメント」 = 事例からみるハラスメント
怒りのコントロール よく発生するエラーの防止表
ミスを起こす要因 起こりがちなエラー
- 「救急手当講習」 = AED 身近な処置法
- 「指導者講習」 = コミュニケーション ～主体性～
コミュニケーション ～個性～

★研修を受けた指導者の感想★

- ・「スポーツは競技至上主義だけでなく楽しむことが根底にあり、男女差別・上下区分なく等しく行うことを肝に銘じたいです」
- ・「相手が不快に思えばハラスメントになる。難しいなと思いました」
- ・「自分だけでなく所属するスクールの指導員と共有したいと思いました」
- ・「自分の言動に注意が必要だと感じました」

研修受講者が教室で指導することをルール化

クラブ発足時から指導者の指導意識と質の向上を目指し「無償ボランティア」に頼ることはせず、きちんと研修を受け資格を有する指導者が教室運営にあたるというルールを徹底してきました。公認クラブマネジャーを中心に、外部にも講師を依頼するなど様々なバックボーンを持った先生方を招き、非常時の対応と指導の質の向上はもとより、暴力の内容やそれによって起こる悲劇・リスクマネジメントについて習得する場として毎年研修会を実施しています。関係団体や保護者にも研修会の内容を事前に周知するとともに、研修会の様子をホームページやSNSなどを通じて外部に発信することで、スポーツ関係者のどなたでも参加していただけるよう取り組んでいます。

3

暴力根絶に向け、これからのクラブ

2名のクラブマネジャーが、現場に目配りし迅速に対応

様々な暴力行為等への防止策について毎年ブラッシュアップして研修を行います。やはり現場では手の行き届かない場面やハプニングはつきものです。そのため、研修ではより現実に近い内容を厳選して行うことを心がけています。現在、クラブ事務局で公認クラブマネジャーの資格保有者は2名となり、指導者が困った場合などにはすぐに対応が取れるよう態勢を整えています。

当クラブの関係者だけでは気づかない問題もあります。それに対処するために、愛知県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会（SCネットワークあいち）の事業に積極的に参加し、情報交換を行うなど、日頃も電話やEメール、SNSなどを活用しながら日々の情報収集に努めています。

小さな暴力も見逃さないよう意思疎通を図る

暴力は手や道具での暴行だけでなく、言葉での暴力、態度での暴力など様々なものが考えられます。事務局では申し込み時や問い合わせ時などに、何か問題や相談があれば、いつでもクラブにご連絡いただけるよう案内をしています。小さなことを見過ごすことのないようコミュニケーションを怠らず、職員・指導者・関係者と共にクラブの発展に寄与していきたいと思っております。

今後も内容の濃い研修を継続

これまでは関係者の意識が高いためか、クラブ内で大きな暴力行為等は起きていません。しかし、今後も内容が濃く意義深い研修を継続することで、知識が豊富で理解のある指導者を地域や学校、全てのスポーツ関係組織・団体にも提供していき、「スポーツは楽しい」と実感していただけるようクラブとして努力してまいります。

まだまだ小さなクラブですので、住民の皆様にはスポーツ・文化の機会を提供し続けていけるよう、全国のクラブの皆様からの情報提供をお待ちしております。

(NPO法人ゆめフルたけとよスポーツクラブ クラブマネジャー 植田 智紀)



< 陸上教室 >

小学生対象で大人気教室！全国大会で好成績を残すなど実績もピカイチ。幼児向け親子かけっこ教室も短期で開催し選手の育成に励んでいます。



< 体操サロン >

町役場からの介護予防事業。新型コロナで中止後、11月から屋外で開催します。指導者が指導しやすいように機材はなるべく簡単に使えるように工夫しています。

クラブ プロフィール

設立年月日 平成21年3月15日(平成23年10月28日NPO法人登記)

所在地 愛知県知多郡武豊町大字東大高字清水

運営 会員数630名(令和2年10月現在)、予算規模 8,960万円(令和2年度)

- 特徴**
- ・全世代に提供できる各種事業
 - ・成人向けの教室は1年間の入会と飛び入り参加も可能
 - ・スポーツだけでなく介護予防事業や健康麻雀倶楽部を実施
 - ・指定管理者として稼働率の低い施設での事業展開

連絡先 〒470-2521 愛知県知多郡武豊町大字東大高字清水128
武豊町総合体育館内
TEL 0569-84-1100 FAX 0569-84-1101
URL <https://www.taketoyo-sc.jp>
E-Mail info@taketoyo-sc.jp